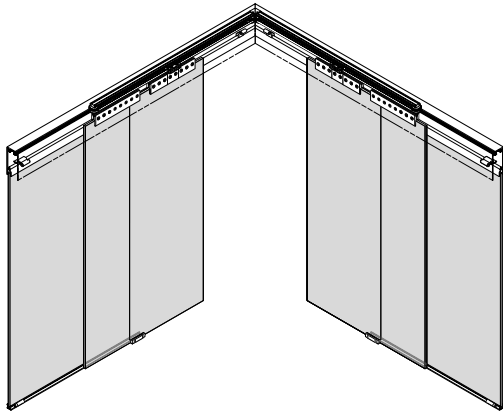




ロールマテック（左右引き分け連動引戸）

取付説明書



■施工業者の方へのお願い

取り付け前に本書をよくお読みいただき、正しく施工されるようお願いいたします。

⚠警告

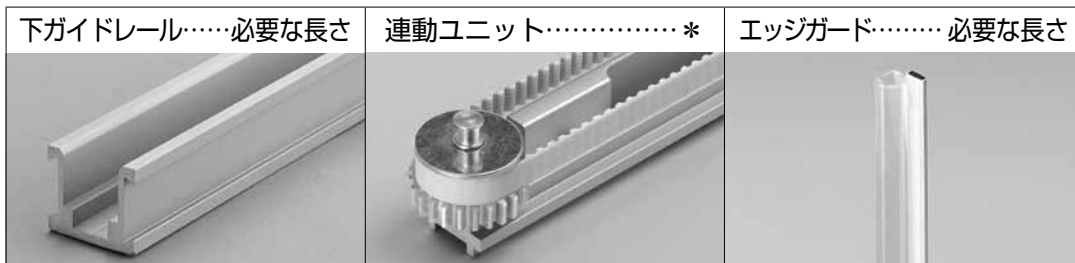
誤った取り付けは、施工時だけではなく使用時に思わぬケガをする恐れがあります。本書の説明、注意事項をお守りください。

■取り付けできるガラス扉

扉幅	500~1250mmまで
扉高さ	3200mmまで
ガラス厚	8mmまたは10mm

■部品の内訳

ガラスブラケットA…… 2ヶ 	ガラスブラケットB…… 2ヶ 	ベルト固定金具……… 2ヶ 	取付ねじセット…… 2セット (コマ …………… 10ヶ 六角穴付さらボルト(光沢クロメート)… 12ヶ 六角穴付さらボルト(黒垂鉛めっき) … 2ヶ) 
上ストッパーA……… 2ヶ 	上ストッパーB……… 2ヶ 	コーナー連結金具……… 1ヶ 	ローラー支持金具……… 1ヶ 
下ストッパー ……… 2ヶ 	下ガイド…………… 2ヶ 	上レール…………… 必要な長さ 	幕板…………… 必要な長さ 



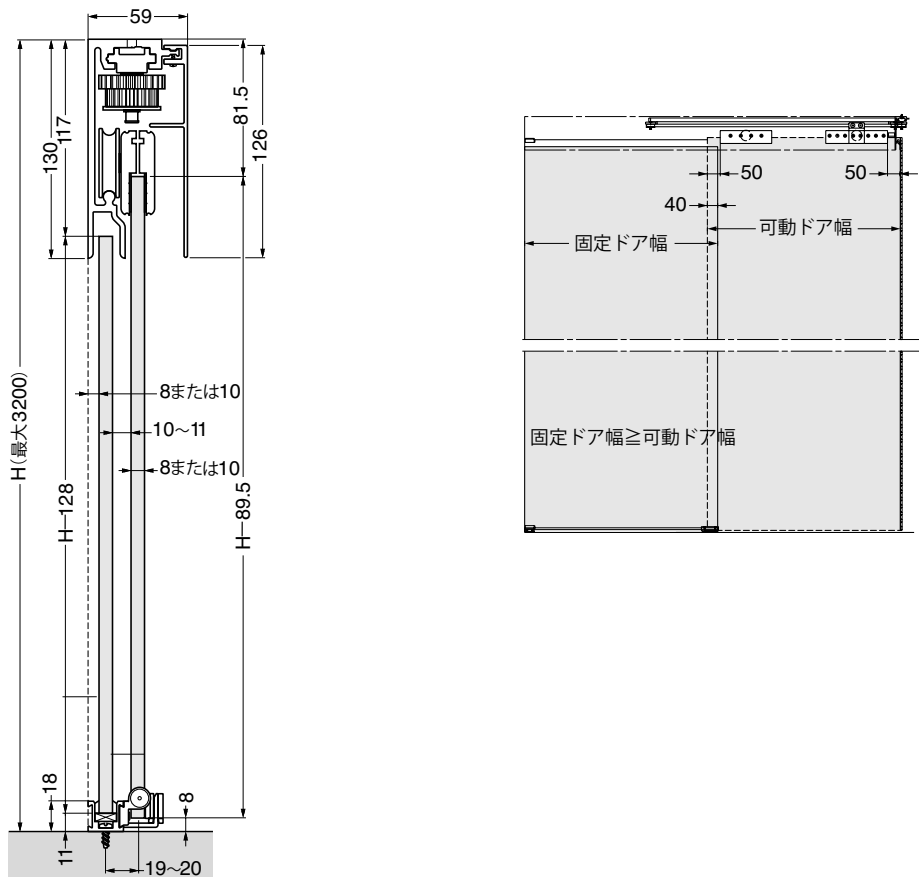
*連動ユニット
 G1 ドア幅 500~750mm
 G2 ドア幅 751~1000mm
 G3 ドア幅 1001~1250mm

■必要な工具

- ・ 十字ねじ回し
- ・ 六角棒スパナ呼び2.5
- ・ トルクレンチ〈六角ビット（六角穴付皿ボルト用）呼び4／締付トルク15N・m用〉

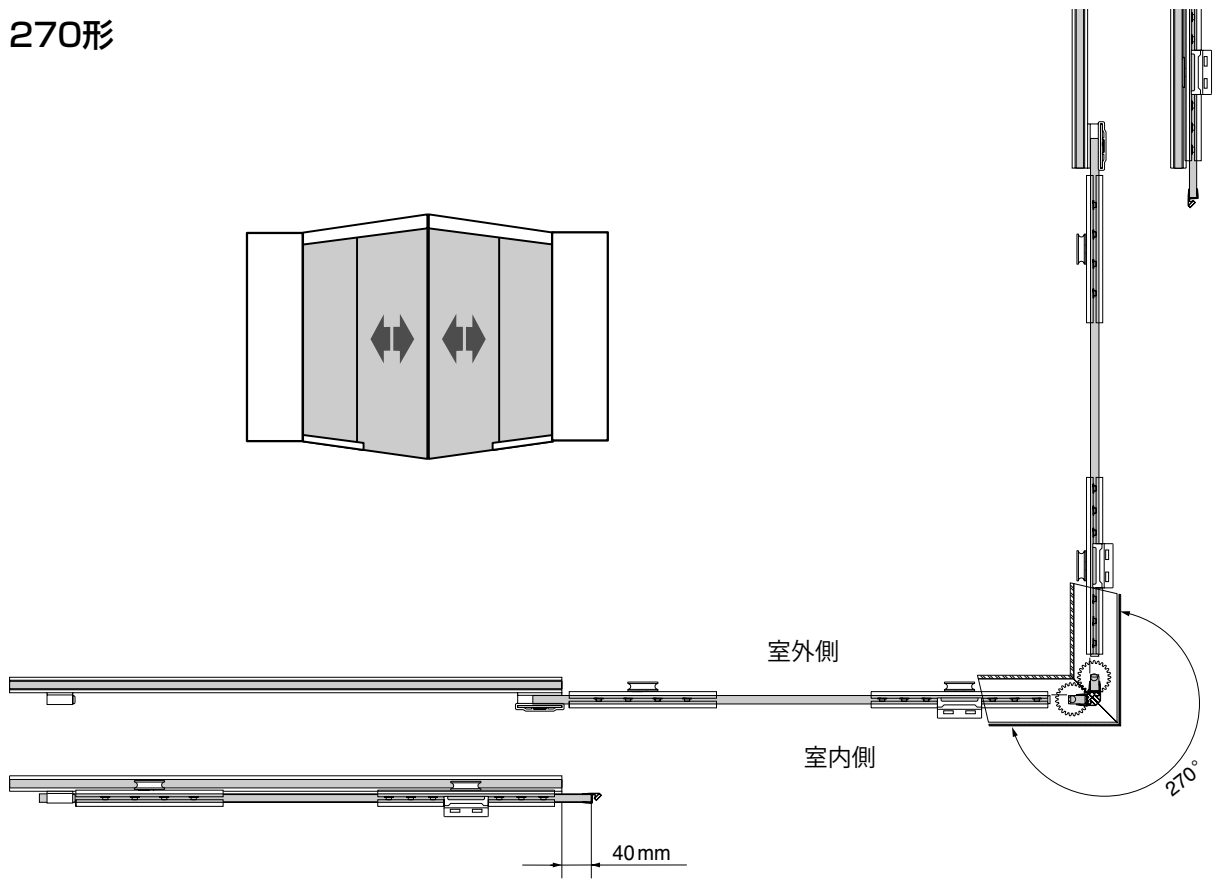
■引戸の納まり寸法

(単位 :mm)

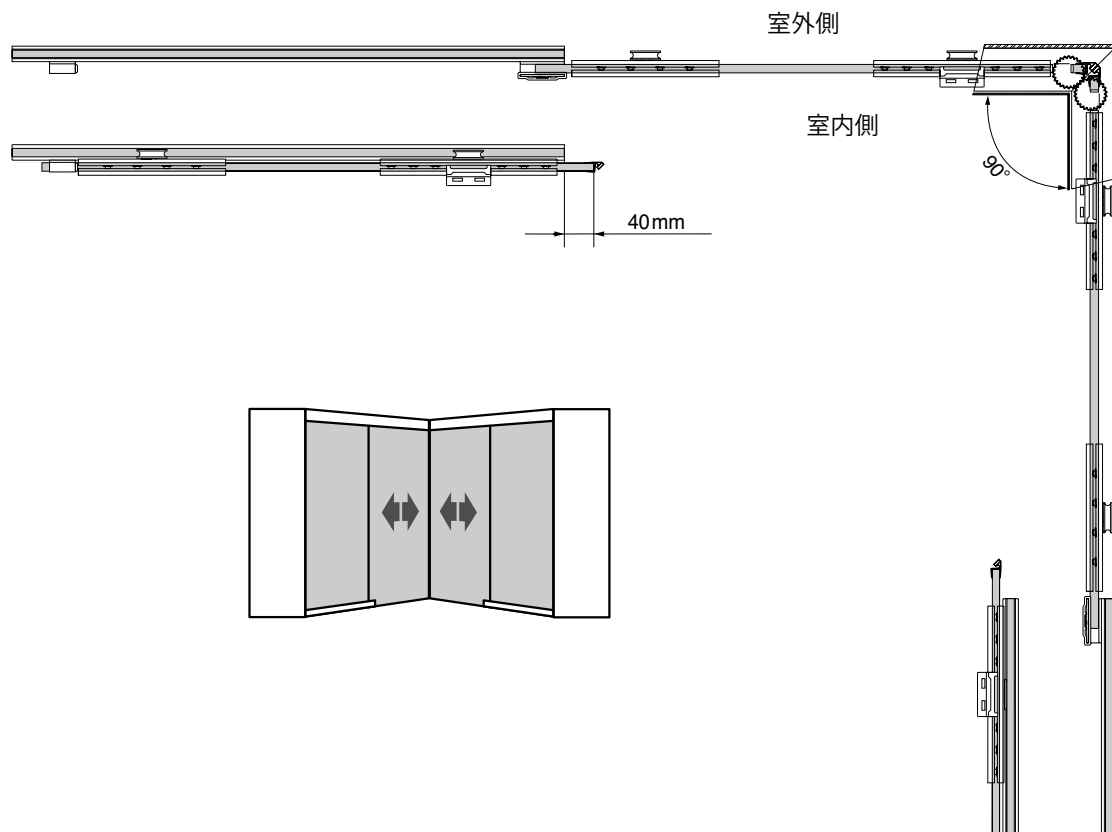


●取付角度が90°の場合

270形

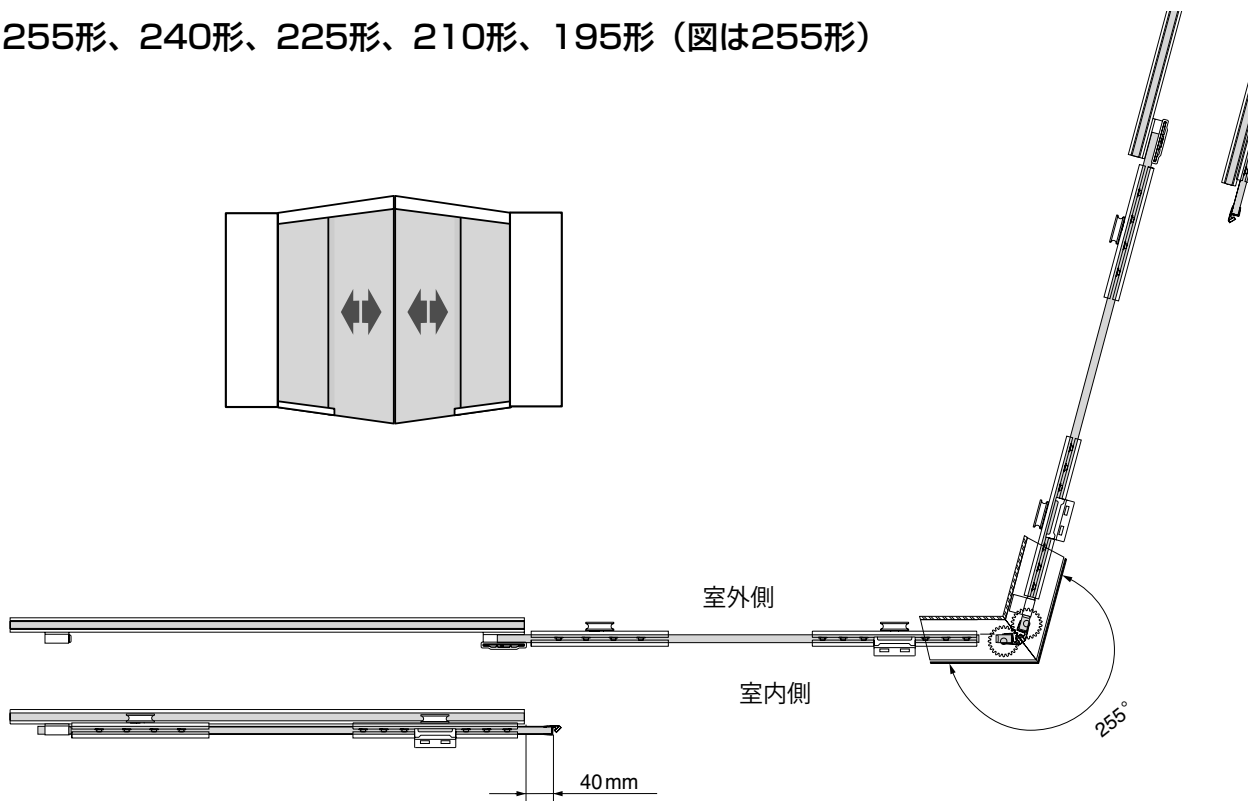


90形

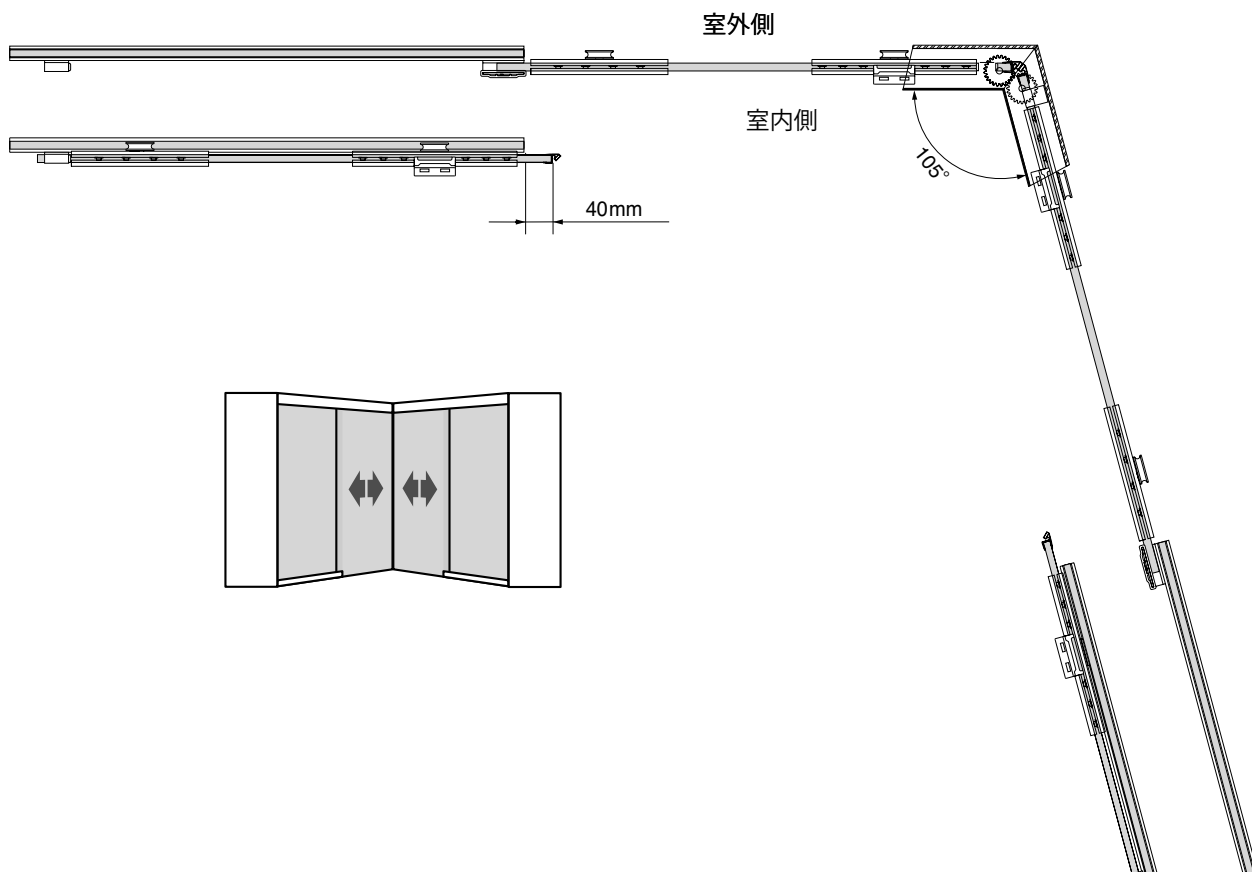


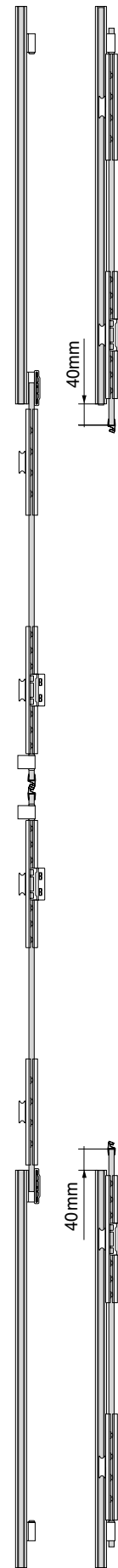
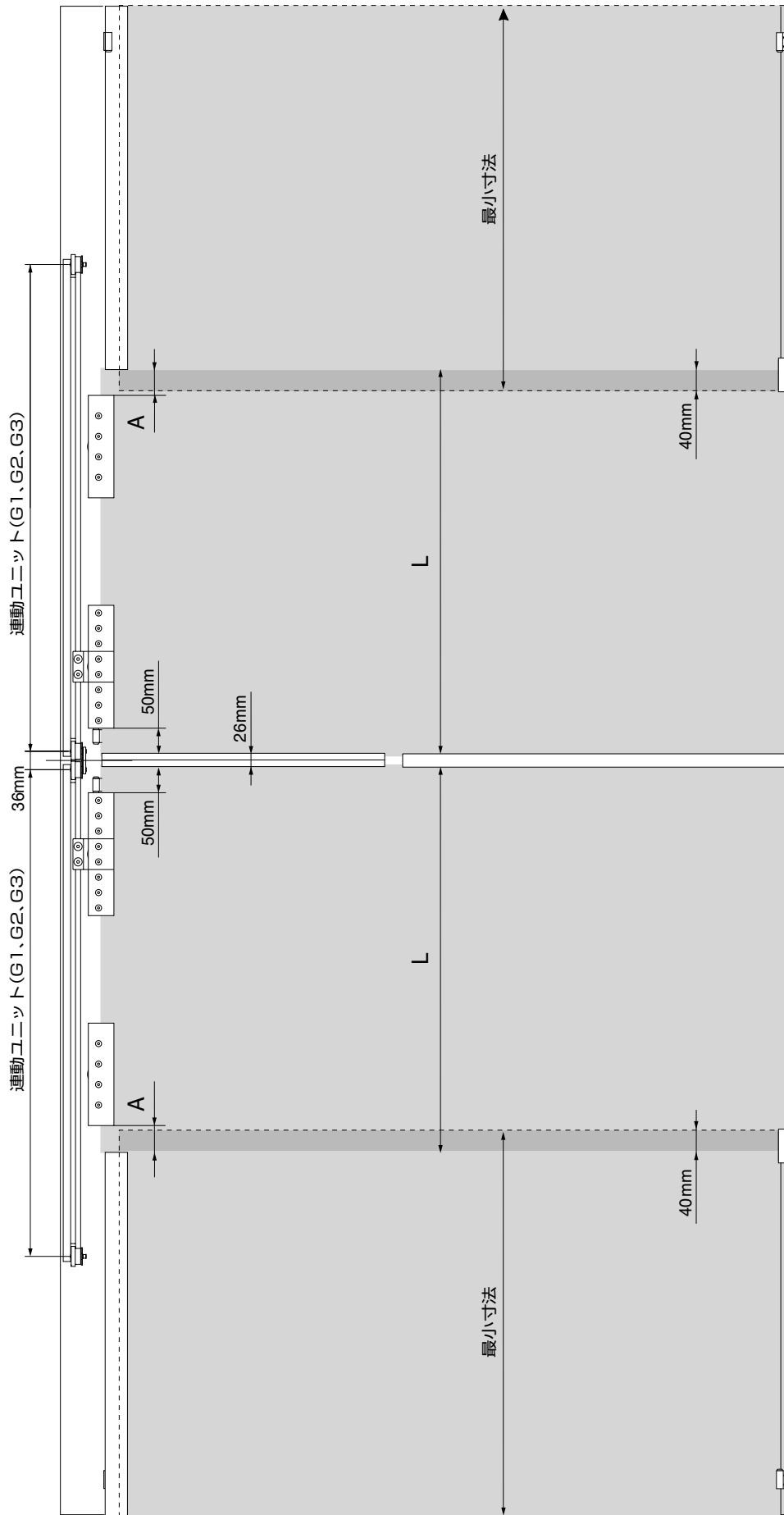
●取付角度が90°でない場合

255形、240形、225形、210形、195形（図は255形）



105形、120形、135形、150形、165形（図は105形）





500mm < L < 550mm	A = 0mm
L ≥ 550mm	A = 50mm

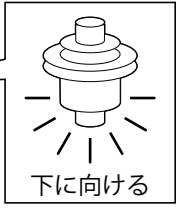
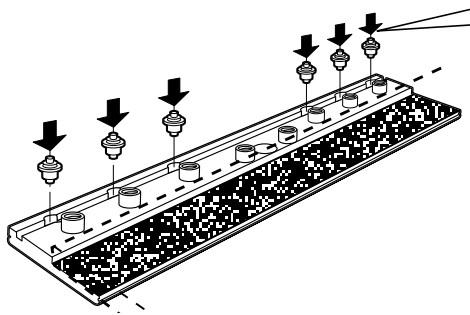
連動ユニット	L	最小寸法
G1	500 ~ 750mm	550mm
G2	750 ~ 1000mm	750mm
G3	1000 ~ 1250mm	1000mm

■取付手順

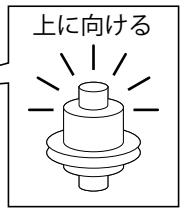
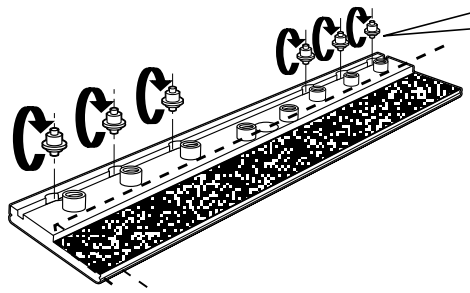
1 コマをガラスブラケットに組み込む ※扉のガラス厚によってコマの向きを変更してください。

重要

ガラス厚8mmの場合



ガラス厚10mmの場合

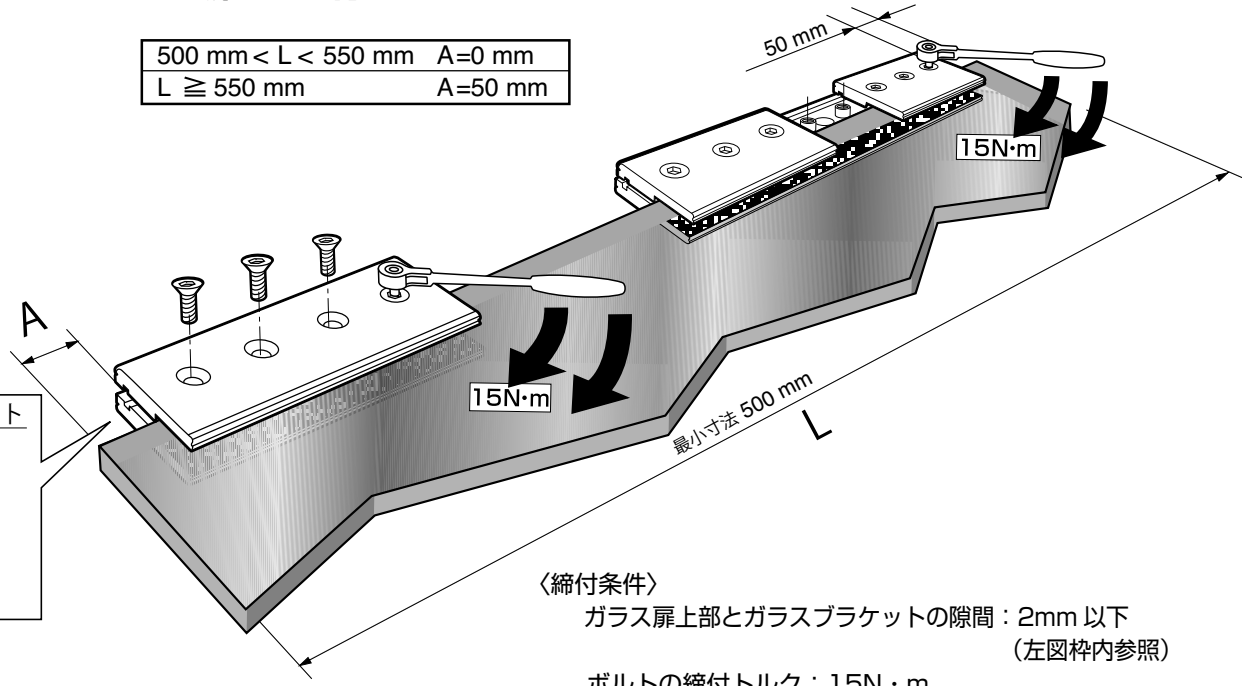
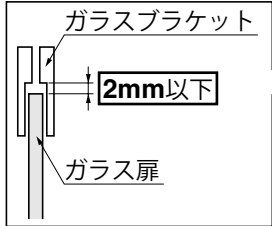


警告
 コマの向きを誤ると、ガラス扉が落下する恐れがあります。

2 ガラスブラケットをガラス扉に取り付ける

$500 \text{ mm} < L < 550 \text{ mm}$	$A=0 \text{ mm}$
$L \geq 550 \text{ mm}$	$A=50 \text{ mm}$

重要

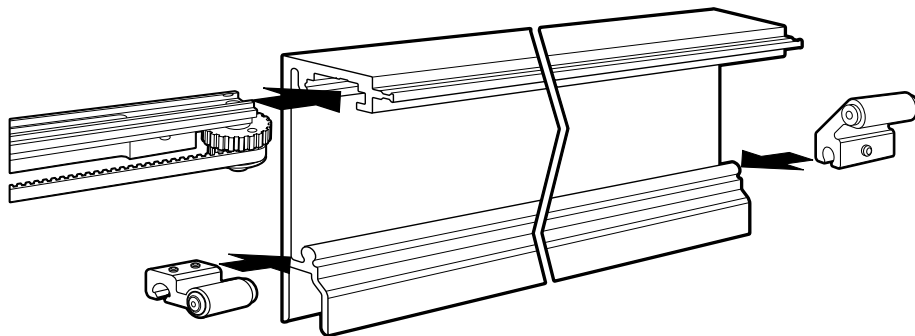


〈締付条件〉
 ガラス扉上部とガラスブラケットの隙間：2mm 以下
 (左図枠内参照)
 ボルトの締付トルク：15N・m

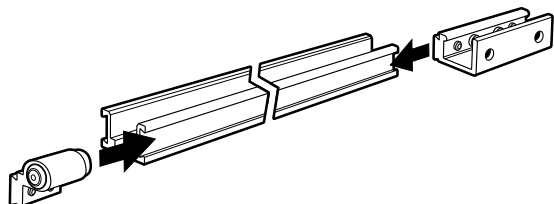
六角穴付皿ボルト（光沢クロメート／M6×14）をトルクレンチで締め付けます。

警告
 締付条件を満たさない場合、ガラス扉が落下する恐れがあります。

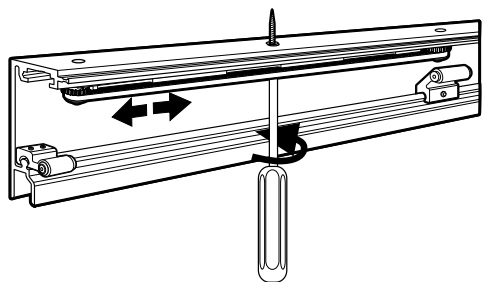
③ 連動ユニット、上ストッパーA、上ストッパーBを上レールに組み込む



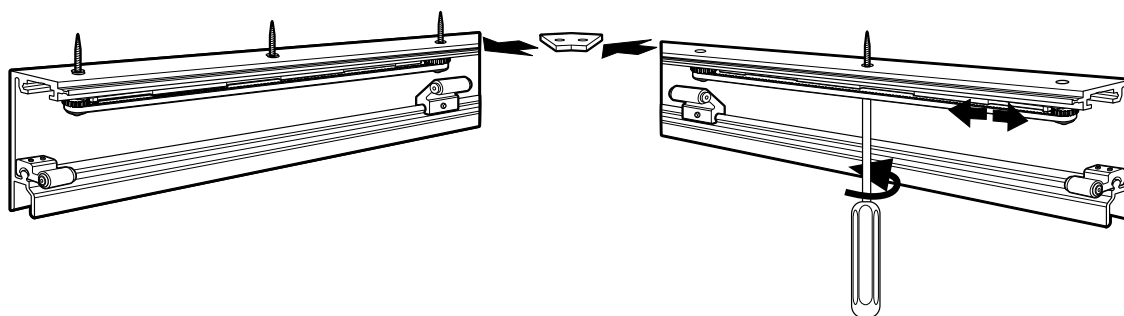
④ 下ストッパー、下ガイドを下ガイドレールに組み込む



⑤ 片側の上レールを取り付ける

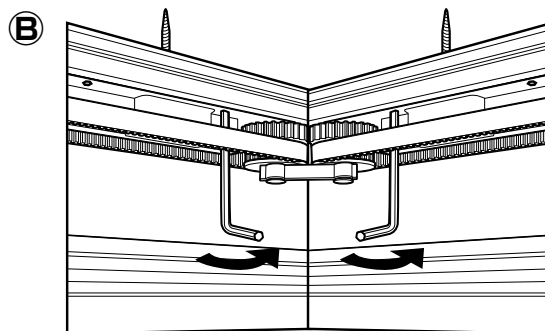
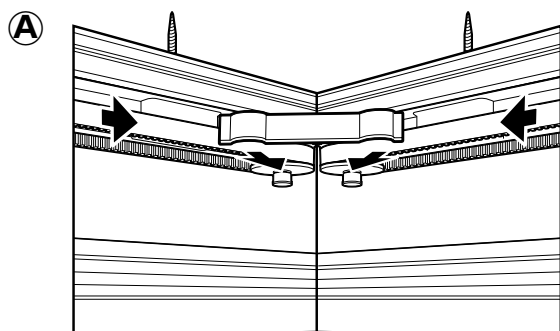


⑥ 2つの上レールをコーナー連結金具で連結させる



2つの上レールを連結後、もう片側の上レールも取り付けます。

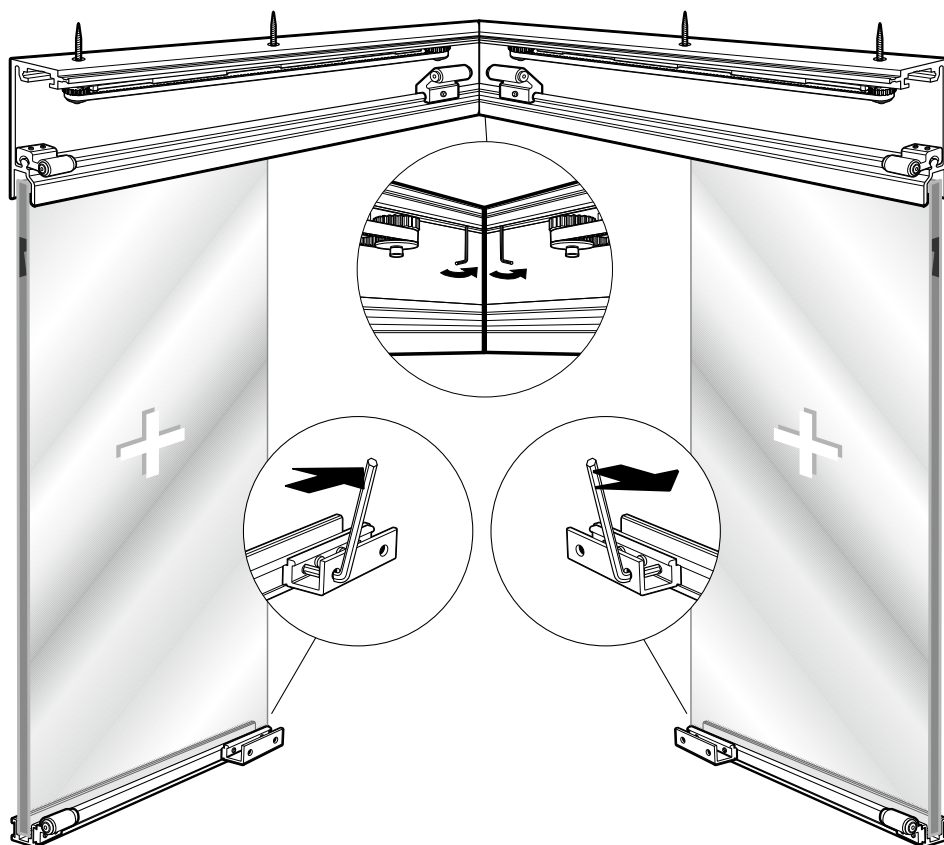
⑦ 連動ユニットを上レールに固定する



⑦A 各々の連動ユニットが接触するまで矢印方向に押し、ローラー支持金具を組みます。

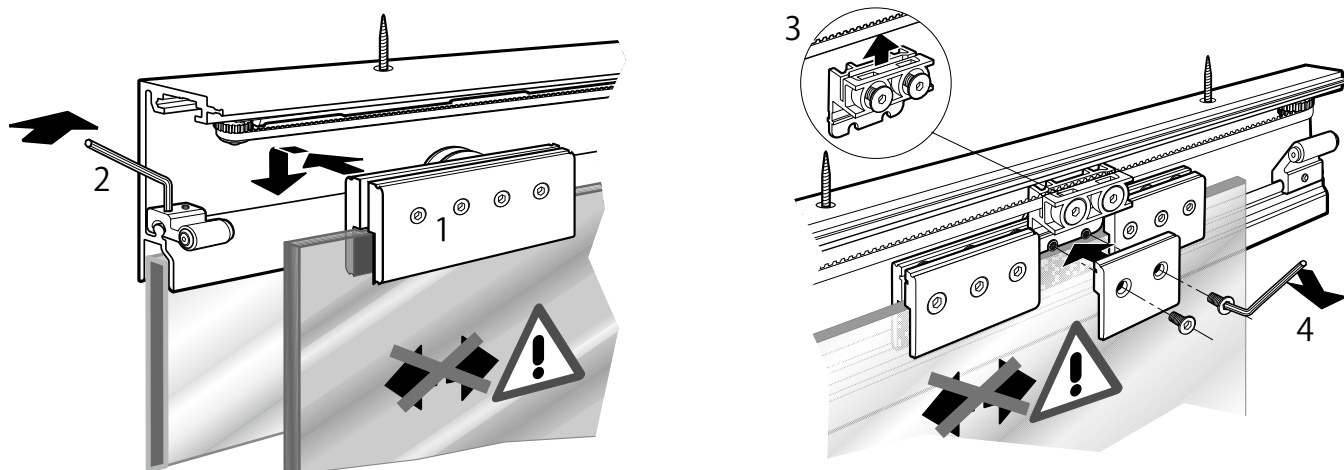
⑦B 六角棒スパナを用いて上レールに固定します。

8 下ガイドを下ガイドレールに取り付ける



六角棒スパナを用いて
矢印の方向に回して
固定します。

9 ガラス扉を上レールに取り付ける

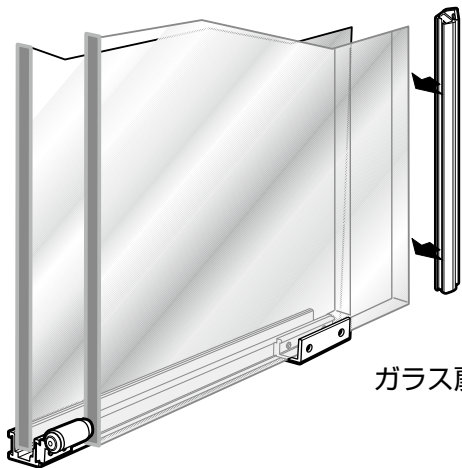


警告

幕板を完全に取り付けるまで、ガラス扉を動かさないでください。レールからはずれる恐れがあります。

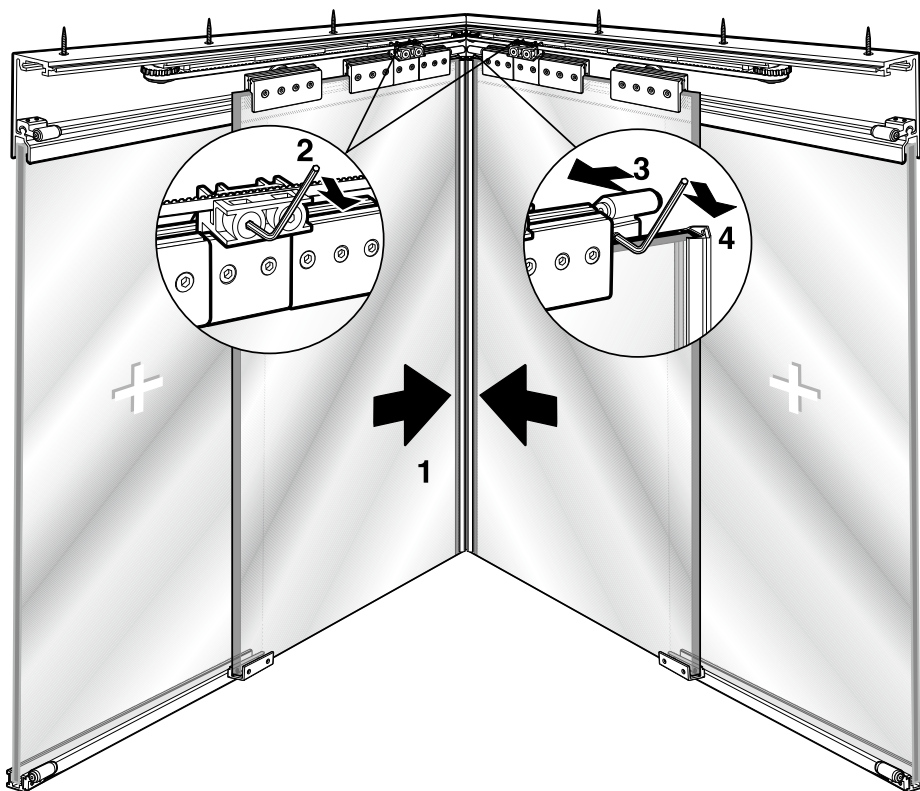
1. ガラスブラケットAを矢印の方向に動かし、上レールに組み込みます。
この時、ガラス扉の下側を下ガイドに差し込んでください。
2. 上ストッパーAを六角棒スパナで固定します。
3. あらかじめベルト固定金具に六角穴付皿ボルト（黒亜鉛めっき）を差し込み、ベルト固定金具を上レールに取り付けます。
4. ガラスブラケットBの中央の部品をベルト固定金具に通し、六角棒スパナを用いて六角穴付皿ボルト（光沢クロメート）で固定します。

10 ガラス扉にエッジガードを取り付ける



ガラス扉を閉めた際にエッジガードの端と端がきちんと重なるようにしてください。

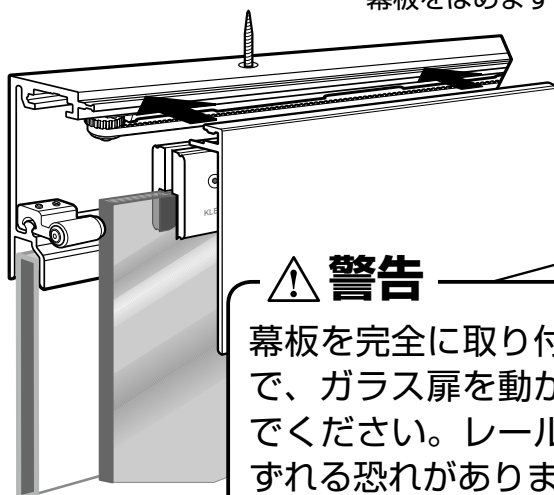
11 ベルト固定金具、上ストッパーBを固定する



1. ガラス扉を閉じます。
2. ベルト固定金具を六角棒スパナで固定します。
3. 上ストッパーBをガラスブラケットBに当たる所まで移動させます。
4. 六角棒スパナで固定します。

12 幕板を取り付ける

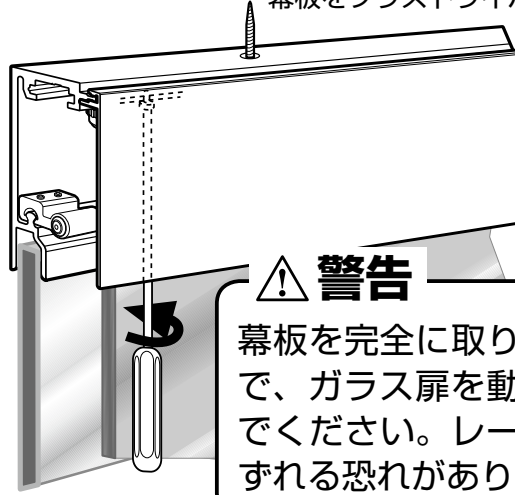
幕板をはめます。



⚠ 警告

幕板を完全に取り付けるまで、ガラス扉を動かさないでください。レールからはずれる恐れがあります。

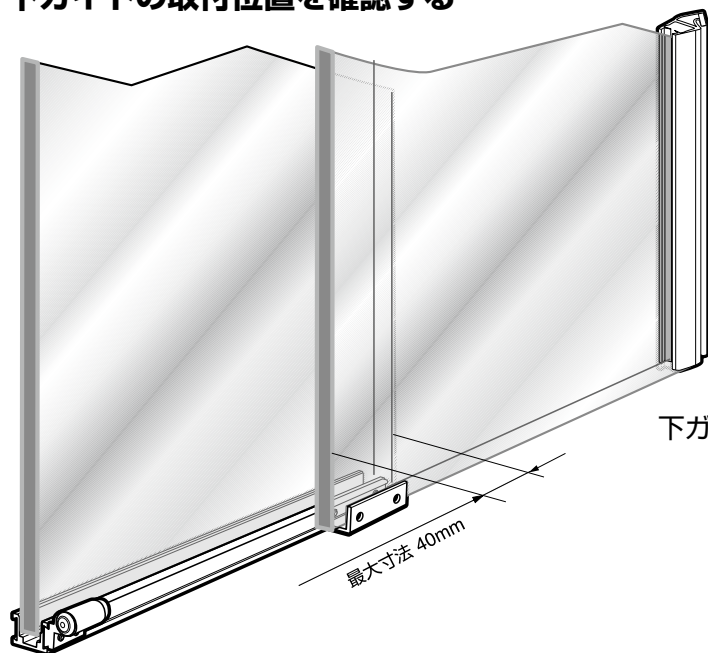
幕板をプラスドライバーで固定します。



⚠ 警告

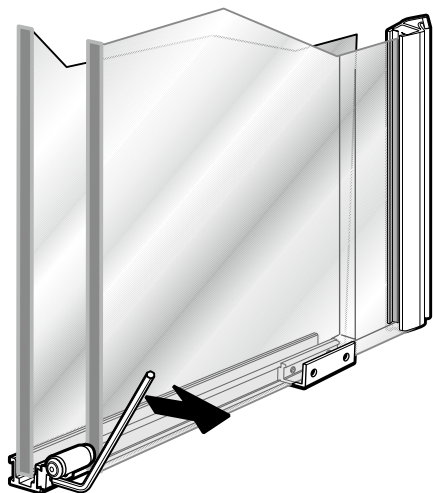
幕板を完全に取り付けるまで、ガラス扉を動かさないでください。レールからはずれる恐れがあります。

13 下ガイドの取付位置を確認する



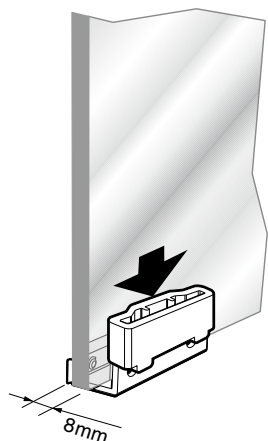
下ガイドが左図のように取り付けられているか確認します。

14 下ストッパーを固定する



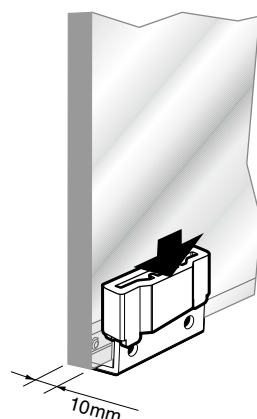
六角棒スパナを矢印方向に回し、下ストッパーを下ガイドレールに固定します。

15 下ガイド樹脂部を取り付ける ※扉のガラス厚によって下ガイド樹脂部の向きを変更してください。



ガラス厚8mmの場合

下ガイド樹脂部の凸部が内側



ガラス厚10mmの場合

下ガイド樹脂部の凸部が外側

本製品に関するご質問・ご相談は、お買い求めいただいた販売店、または下記の窓口をお願いいたします。

アーキテクトサポート室 電話番号 **03 (3864) 1122**

受付時間 月～金 9:00～17:30 (年末・年始・夏季休暇等は除く)

FAX 03 (3863) 6875

E-mail: support@sugatsune.co.jp

東京都千代田区岩本町2-5-10 〒101-0032

SUGATSUNE スガツネ工業
LAMP印の機能&デザイン金物メーカー

ISO 9001 (JSAQ384)・ISO 14001 (JSAE597) 審査登録
※ISO9001:国内各拠点 ※ISO14001:千葉事業部 千葉工場 および 物流事業部 物流センター
<http://www.sugatsune.co.jp/>